

「平成29年度 事業報告書」

平成29年度事業報告書

(自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)

1. 会員の増減

	正会員	賛助会員
平成28年度末	185社	14社
その後の入会	8社	0社
その後の退会	1社	1社
平成29年度末現在	192社	13社

2. 会務運営に関する事項

(1) 総会

平成29年度定時総会（第36回）を平成29年5月22日（月）17時より、東京都千代田区霞が関の東海大学校友会館（霞が関ビル35階）において開催した。

出席者は委任状（153社）を含め174社であった。

決議事項

1) 平成28年度収支決算報告書の承認の件

平成28年度の収支決算報告書について、原案のとおり承認した。

2) 役員を選任の件

永井典久理事から本定時総会終結と同時に辞任する旨の申し出があったことから、その後任理事候補者として中牟田憲吾氏を推薦したい旨が説明され、審議の結果、全員異議なく中牟田憲吾氏を後任理事として選任した。

報告事項

1) 平成28年度事業報告書の件

報告された事業報告書を了承した。

2) 平成29年度事業計画書及び平成29年度収支予算書の件

報告された事業計画書及び収支予算書をそれぞれ了承した。

(2) 理事会

平成29年度の理事会は、定例理事会2回、臨時理事会2回を開催した。

第1回定例理事会

日時 平成29年4月28日（金）

場 所 協会会議室

理事現在数 12名

出席者 出雲淳一理事他9名の理事及び木村温監事

決議事項

1) 平成28年度事業報告書の承認の件

事業報告書について、全員一致で承認し、総会に報告することとした。

2) 平成28年度収支決算報告書の承認の件

収支決算報告書について、全員一致で承認し、総会に諮ることとした。

3) 役員候補者の決定の件

永井典久理事からの辞任申し出に伴う後任理事候補者を中牟田憲吾氏とすることを全員一致で承認し、総会に諮ることとした。

4) 第36回定時総会の日時及び場所並びに目的となる事項の決定の件

第36回定時総会の日時及び場所並びに目的となる事項について、全員一致で以下の内容を承認した。

日 時 平成29年5月22日(月) 17時00分から

場 所 東海大学校友会館

目的となる事項

議 案 「平成28年度収支決算報告書の承認」の件

「役員の選任」の件

報告事項 「平成28年度事業報告書」の件

「平成29年度事業計画書」の件

「平成29年度収支予算書」の件

5) 委員会の委員長選任の件

平成29年度からの各委員会委員長を以下のとおり選任した。

企画委員会委員長 出雲淳一氏 事業委員会委員長 松田浩樹氏

広報委員会委員長 田畑一郎氏 技術委員会委員長 相川淑紀氏

安全委員会委員長 山下 徹氏

6) 会長表彰者の決定の件

会長表彰の候補者として相川淑紀氏、柴崎茂晴氏及び木原邦勝氏が推薦され、全員一致で承認した。

第1回臨時理事会

日 時 平成29年5月22日（月）

場 所 東海大学校友会館

理事現在数 12名

出席者 理事全員及び両監事

決議事項

1) 平成29年度のり面ノズルマン技能認定試験合格者認定の件

資格試験委員会から、受験者273名中268名が合格基準を満たしており合格候補者として推薦する旨の報告書が提出され、審議の結果、全員一致で合格候補者全員を合格者と認定した。

第2回臨時理事会

日 時 平成29年12月14日（木）

場 所 協会会議室

理事現在数 12名

出席者 出雲淳一理事他9名の理事及び両監事

決議事項

1) 平成29年度のり面施工管理技術者資格試験合格者の決定の件

資格認定試験委員会から、受験者547名中102名が合格基準を満たしており合格候補者として推薦する旨の報告書が提出され、審議の結果、全員一致で合格候補者全員を合格者と認定した。

2) 役員（理事1名）の増員の件

事務局より、本部における業務運営体制の強化及び活動の更なる充実等を図るため、理事1名の増員が提案され、審議の結果、全員一致で承認した。

3) 表彰規程の一部改正の件

事務局から表彰規程の一部改正案が提出され、審議の結果、全員一致で承認した。

4) 新規入会審査の件

北陸ポートサービス株式会社の賛助会員としての新規入会について審議し、全員一致で入会を承認した。なお、入会の手続きは平成30年4月とする旨が報告された。

報告事項

業務執行理事から業務の執行状況に関して以下の報告がされた。

- ①のり面施工管理技術者資格更新講習会の実施報告
- ②のり面構造物に関する講演会の実施報告
- ③平成28年度法面保護工事受注実績調査結果の報告
- ④予算執行状況

第2回定例理事会

日 時 平成30年3月28日（水）

場 所 協会会議室

理事現在数 12名

出席者 出雲淳一理事他8名の理事及び加藤勝弘監事

決議事項

1) 平成30年度事業計画書の承認の件

事業計画書について、全員一致で承認し、総会に報告することとした。

2) 平成30年度収支予算書の承認の件

収支予算書について、全員一致で承認し、総会に報告することとした。

3) 新規入会審査の件

小林防護工事株式会社の新規入会について審議し、全員一致で入会を承認した。入会の手続きは平成30年4月とする旨が報告された。

報告事項

業務執行理事から業務の執行状況に関して以下の報告がされた。

- ①平成29年度事業報告書（案）
- ②平成29年度収支決算見込
- ③正会員の入退会状況報告

(3) 委員会

1) 企画委員会

企画委員会は、地方支部長会議を開催し地方支部活動の現状と今後の活動の在り方等について討議を行った。

2) 試験委員会

①のり面施工管理技術者資格認定試験委員会

のり面施工管理技術者資格認定のための資格認定試験委員会は、試験の作題、採点、審査等のため3回開催した。

なお、平成29年度の資格試験合格者は受験者547名中102名で、累計合

格者数は3,731名となった。

(のり面施工管理技術者資格試験 4会場)

試験地	試験会場	開催日
仙台	ハーネル仙台	8月27日
東京	ベルサール神田	
大阪	天満研修センター	
福岡	福岡ファッションビル	

②のり面ノズルマン資格試験委員会

のり面ノズルマン技能認定のための資格試験委員会は、試験の採点及び審査並びに平成30年度に実施する試験の作題等のため3回開催した。

なお、平成29年度の技能認定試験合格者は受験者273名中268名で、累計合格者数は1,496名となった。

(のり面ノズルマン技能認定試験 5会場)

試験地	試験会場	開催日
仙台	ハーネル仙台	4月16日
東京	TKP新橋カンファレンスセンター	
大阪	天満研修センター	
広島	広島県JAビル	
福岡	電気ビル共創館	

3) 事業委員会

①事業委員会

事業委員会は4回開催し、のり面構造物に関する講演会の開催計画及び実施方法等の検討を行い10月に東京都千代田区、11月に大阪市で開催した。

また、国土交通省が実施している優秀施工者国土交通大臣顕彰等の候補者推薦団体への追加指定に関する要望活動を行い、推薦団体としての指定を受けた。これを受け、平成30年度に実施される国土交通大臣顕彰等への推薦候補者の選定を行った。

さらに、のり面施工管理技術者講習会及び資格試験並びに更新講習会の実施等に関する検討も行った。

なお、平成29年度のり面施工管理技術者講習会の受講者は269名、更新講習会の受講者は502名であった。

(のり面施工管理技術者講習会 8会場)

開催地	会 場	開催日
札幌	札幌市産業振興センター	5月19日
仙台	ハーネル仙台	5月11日
東京	TKP東京駅前カンファレンスセンター	5月9日
名古屋	オフィスパーク名駅・プレミアホール&会議室	5月16日
大阪	天満研修センター	5月17日
広島	広島YMCA国際文化センター本館	5月25日
高松	サンメッセ香川	5月30日
福岡	電気ビル共創館	5月24日

(のり面施工管理技術者資格更新講習会 3会場)

開催地	会 場	開催日
東京	ベルサール神田	10月7日
大阪	新梅田研修センター	10月21日
福岡	福岡県中小企業振興センター	10月28日

②ノズルマン小委員会

ノズルマン小委員会は、のり面ノズルマン技能講習会及び技能認定試験への講師及び試験官の派遣を行った。

4) 技術委員会

技術委員会は4回開催し、各団体等から寄せられた技術的質問への対応のほか、のり面施工管理技術者資格試験への試験官派遣、本部主催の講習会及び更新講習会並びに支部主催の技術講習会への講師派遣を行った。

また、のり面保護工施工管理技術テキスト（改訂版）の見直しに着手した。

5) 広報委員会

広報委員会は2回開催し、機関誌「のり面と環境」の編集を行うほか、統一要望書及び資格活用に関する要望書の作成並びにホームページやマスコミを介した協会業務のPR方策についての検討を行った。

6) 安全委員会

安全委員会は11回開催し、のり面ロープ高所作業におけるロープを緊結する支持物としてのアンカーバー設置に関する実証試験を労働安全衛生研究所と共同研究として実施した。さらに、厚生労働省所管の労働安全衛生法施行令の一部

を改正する政令案等（墜落抑止器具としてフルハーネス型の導入）のパブリックコメントに対する意見書の取りまとめ及び提出、本部主催の技術講習会及び更新講習会並びに各支部主催の安全講習会への講師派遣、今後の事故防止対策の検討のため会員から収集した事故報告の分析を行った。

また、ロープ高所作業に係る特別教育インストラクターを養成する特別講習会を中部地方支部及び九州地方支部でそれぞれ開催した。

7) 支部長会議

支部長会議は1回開催し、冒頭、国土交通省建設市場整備課労働資材対策室長による建設キャリアアップシステムの普及・促進に関する概要説明会を開催し、説明会終了後、本部の方針の徹底と支部活動の基本的方針の確認、本部及び支部からの提案事項等について討議を行った。また、本部から優秀施工者国土交通大臣顕彰及び青年優秀施工者土地・建設産業局長顕彰への推薦候補者に関する概要説明がされ、協議の結果これを了承した。

3. 特定法面保護工法に関する調査研究及び普及促進

(1) 特定法面保護工法に関する調査研究

技術委員会において各団体等から寄せられた多数の技術的問い合わせに対応するための検討を行った。

また、のり面ロープ高所作業におけるロープを緊結する支持物としてのアンカーバー設置に関する実証試験を労働安全衛生研究所と共同研究として実施した。

(2) 法面保護工の普及促進

本部において、全国8会場でのり面施工管理技術者講習会及び3会場でのり面施工管理技術者更新講習会並びに5会場でのり面ノズルマン技能講習会の実施、地方支部等が主催する技術研修会、講習会への講師派遣の要請及び他団体等が主催する講習会等への講師派遣の要請に対し技術委員等の派遣を行い、法面保護工の普及促進及び安全対策の普及促進を図った。

また、各種技術に関する問い合わせに対応した。

4. 特定法面保護工等の研修会及び講演会

(1) 本部においては、東京及び大阪においてのり面構造物に関する講演会を開催した。

(2) 各地方支部においては、会員及び関係技術者に対し技術普及のための研修会・講習

会及び安全管理に関する研修会を開催した。

5、特定法面保護工の調査

法面保護工事の施工実態調査及び労働災害調査を継続実施した。

6、機関誌等の発行

機関誌「のり面と環境」N○47及びN○48を発行した。

7、その他

(1) 要望活動の実施

国土交通省、都道府県等の発注機関に対し統一要望書及び資格活用に関する要望書を提出し法面事業の推進並びに工事品質確保のため資格試験合格者の活用を要請した。特に国土交通省本省には、会長及び副会長により法面保護工事の更なる推進や協会が実施している資格試験合格者の活用等に関する要望活動を行った。また、優秀施工者国土交通大臣顕彰等への候補者推薦団体指定に関する要望を行った。

(2) 社会保険未加入問題への対応

建設業社会保険推進連絡協議会（国土交通省主催）に参画し、社会保険未加入対策への取組みを引き続き実施した。

8、関係団体への協力

(1) 国土交通省地方整備局等が主催する行事への参加、工事現場における災害防止や安全管理のための安全パトロール等を実施し地域社会に密着した活動を行った。

(2) 国土交通省主催の「道路ふれあい月間」に協賛した。

(3) 国土交通省主催の「国土交通Day」の啓蒙を行った。

(4) その他関係団体主催の研修会、講習会に参加した。

附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する事業報告書の内容を補足する重要な事項が存在しないため、作成しない。